恵那南地区統合中学校準備委員会

第 15 回 総務部会

日時:令和7年8月21日(木)

午後7時から

会場:明智コミュニティセンター 3階講堂

1 部会長あいさつ

2 協議事項

- (1)課題 No. 3 校章の制定について ※校章アンケート結果について
- (2) 課題 No. 5 制服・体操服・かばん・上履きについて ※ボタンデザインのアンケートについて
- (3) 課題 No. 4 校訓の制定について

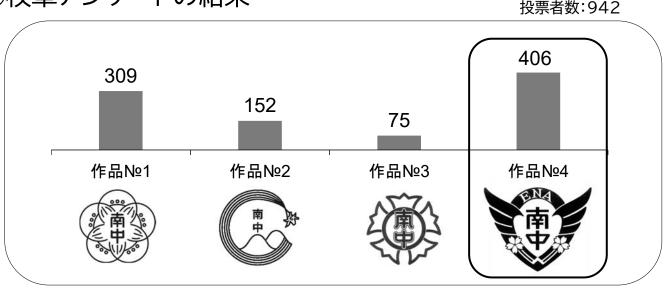
3 連絡事項

次回の総務部会について

課題No.3 校章の制定について



①校章アンケートの結果



- ②最多得票数の「作品№4」を部会案として決定
- ③「課題No.3」について、幹事会、理事会、総会へ提案
- ④教育委員会で報告

恵那南地区統合中学校準備委員会

制服・体操服・かばん・上履きについて Ena City 課題No.5



制服ボタンについて

①校章アンケートの最多得票の校章2案とサポート業者から提案 を受けた2案の計4案で選考する



- ②投票について
 - ・投票範囲 南地区の小中学生及び小中学生こども園の保護者
 - ・投票方法 小中学生=学校で投票(夏休み明け) 小中こども園保護者=オンライン投票
 - ※最多得票数のものを部会案として決定
- ④「課題No.5」について、幹事会・理事会・総会へ提案
- ⑤教育委員会で報告

恵那南地区統合中学校準備委員会

課題 No.4 校訓の制定について

1.これまでの推移

課題 No. 4の「校訓の制定について」は R6 年 10 月 3 日の理事会にて、校訓という形にとらわれず、校長会と事務局で学校教育目標を定めることで承認されました。そのため、今回の総務部会にて、学校教育目標について提案し、承認を経て、最終的に理事会・総会にて審議を図るようにします。校訓の制定については、開校後に、職員・生徒で検討する方針です。

2. 恵那南中学校学校教育目標作成にあたって

統合準備委員会では、恵那南中学校の目指す姿として、3つの柱からなる学校像(コンセプト)を設定して取り組んできました。

未来をつくる

- ・物事を前向きに受け止め、目標に向かい粘り強くやり抜く生徒
- ・確かな学力、豊かな心、健やかな体が将来の礎になることを自覚し、ひたむきに努力する生徒 人とつながる
- ・自他ともに認め合う生徒
- ・人とのかかわりの中で、自分や集団を高める生徒

地域とあゆむ

- ・地域の歴史や文化を学び、地域の魅力を知る生徒
- ・地域の一員として、考え行動する生徒
- ・地域の未来について考え、行動する生徒

そのために恵那南中学校では、生徒一人一人がこの地域を国内外に発信することの大切さを認識し、情報収集能力、思考力、判断力、表現力などを高めていく必要性があります。具体的には、最先端のICT環境の整備、表現力の源である国語力の向上、インバウンドを見据えた英語力の向上等を柱に、教育課程内における課題解決的な学習を推進するように準備を進めています。

現在、恵那市をはじめ日本の多くの地域で人口減少が進んでいます。一方で、世界的には人口は増加しており、国際的な人の移動も活発化しています。今後は日本国内でも、外国人の移住・定住がより一層進むと予想され、実際、恵那市でも外国人観光客、留学生、技能実習生などの受け入れが進んでいます。こうした社会の中で、自らの地域や文化を理解・発信しながら、異なる文化や価値観を尊重し、協働していくことのできる力がますます求められていきます。また、こうした見通しは、令和3年1月の中央教育審議会答申「令和の日本型学校教育の構築を目指して」において示された方向性とも重なります。そこでは、「個別最適な学びと協働的な学びの実現」や「多様な人々と協働しながら、持続可能な社会の創り手となる資質・能力の育成」が強調されており、恵那南中学校が目指す教育の方向とも合致します。これらの社会的・教育的背景と、準備委員会におけるこれまでの検討を踏まえ、以下の学校教育目標を提案します。

3. 学校教育目標(案)

「世界の人と未来を語り合う生徒」

この目標には、次のような願いが込められています。

- ・自分のふるさと・文化・歴史に誇りを持ち、それを他者に伝える力
- ・異なる文化や背景をもった人々と対話し、相互に理解し合う姿勢
- ・未来の社会を見据え、多様な人々と協働しながら、自らの役割を果たそうとする意志と力

めどす恵那南地区統合中学校の姿

地域イをゆむ 人としながる 未来をしくる

未来をしくる

夢をもち、努力する生徒

- ・物事を前向きに受け止め、 目標に向かい粘り強くやり抜く生徒
- ・確かな学力、豊かな心、健やかな体が 将来の礎になることを自覚し、 ひたむきに努力する生徒
- 深い学びと学ぶ楽しさのある授業
- 課題解決力を育てる授業
- 自らの生き方を考えるキャリア教育
- ・豊かな心、健やかな体を育てる教育

人としながる

人とのかかわりの中で育つ生徒

- 自他ともに認め合う生徒
- ・人とのかかわりの中で、 自分や集団を高める生徒
- 対話と協働のある学習活動
- 互いの成長を願い、高め合う仲間づくり
- ・一人一人に寄り添う教育相談

も は よ よ な な む

地域を知り、地域を愛する生徒

- ・地域の歴史や文化を学び、 地域の魅力を知る生徒
- ・地域の一員として、考え行動する生徒
 - ・地域の未来について考え、 行動する生徒

- ·ICTを活用した遠隔教育

多様な他者と協働した探究的な学習

・人・ものと直接触れ合う体験学習

地域との連携によるふるさと学習

【環境整備】

・SDGsを意識した過ごしやすい校舎

豊かな学びを支えるICT環境の整備

多目的ワークスペースの整備

・地域の歴史・文化が位置づく校舎